

## メキシコ

マツダメヒコビークルオペレーション(MMVO)は、地元政府と連携し、地域社会と共に成長し、成功する良き企業市民としての活動に積極的に取り組んでいます。

### 地域の活性化支援 人材 地域

**目的：**地域イベントへの参加や、イベント時の施設開放を通じて、地域の活性化に貢献する。

#### 取り組み/2016年度実績

##### ■ サラマンカ・スプリング・フェスティバル

MMVOはサラマンカ・スプリング・フェスティバルに参加し、ブースにてクルマの生産工程とメキシコ工場で生産しているマツダ車の紹介をしました。

3月から4月のフェスティバル期間中、2,400名の来場者を迎えました。MMVOのマネジメントメンバーも開会式に参加し、来場した方々にマツダグッズを提供しました。 **a**

##### ■ マツダカップジュニア

MMVOは、近隣に住む6歳～9歳の子どものために施設を開放し、サッカートーナメントを開催しました。10日間にわたるトーナメント中の施設開放に加え、トーナメントに参加した228名の子どもたちへサッカーユニフォームや移動手段、学校用品も提供しました。 **b**

##### ■ マツダ駅伝大会の開催 (サラマンカ)

MMVOは、グアナファト州で第1回駅伝大会を開催し、日本の文化を地域へ紹介すると同時に、従業員やその家族、地域の人々が充実した時間を一緒に過ごせるようにしました。駅伝コースの一部は、MMVOの工場の敷地が利用され、参加者に工場やマツダを知ってもらう機会になりました。レースには、約600名の従業員を含む約1,500名の選手が参加しました。 **c**

### サラマンカの子どもたちへおもちゃを寄付 地域

**目的：**経済的に恵まれない子どもたちがホリデーシーズンを笑顔と喜びの中で過ごすことができるよう、経済面・精神面で支援する。

**取り組み：**MMVOは、従業員たちの間でおもちゃを集め、恵まれない子どもたちへ寄付をするキャンペーンを実施しています。特に近隣のコミュニティの子どもたちとホリデーシーズンの、東方三賢者の日(1月6日)に、地域社会と交流しています。この活動はサラマンカ市役所と協力して実施しています。

#### 2016年度実績

1月、MMVOとサプライヤーパーク内企業の従業員が1,850個のおもちゃを寄付しました。MMVOは従業員の寄付に対し、1:1のマッチングギフトを行いました(合計3,700個のおもちゃが寄付されました)。おもちゃは、サラマンカ中心の広場で行われた公共イベントの場で、MMVO社長兼CEOとサラマンカ市長により、子どもたちへ渡されました。 **d**

#### MMVOの社会貢献活動推進者



広報部 および ビジネスリレーション  
アシスタントマネージャー  
ダビ・エルナンデス・ルメス

#### a サラマンカ・スプリング・フェスティバル



#### b マツダカップジュニア



#### c マツダ駅伝大会



#### d おもちゃの寄付

